

Cominix

証券コード3173

大阪工機株式会社

2013年3月期 第2四半期
決算説明会用資料

http://www.osk-k.co.jp/index_j.html

AGENDA

1. 会社概要
2. 特長と強み
3. 事業環境と成長戦略
4. 2013年第2四半期決算の概要
5. 業績ハイライト

1. 会社概要

Cominix





会社概要

会社名	大阪工機株式会社
英訳名	OSAKA KOHKI CO.,LTD.
代表者	柳川　重昌
創業	1945年11月1日（中央機械工具商会を創業）
設立	1950年5月16日（大阪工具株式会社を設立）
本社所在地	大阪市中央区安堂寺町1-6-7
資本金	3億5,019万円（2012年3月期末現在）
連結売上高	149億円（2012年3月期）
決算期	3月
連結従業員数	226名（2012年3月期末現在）

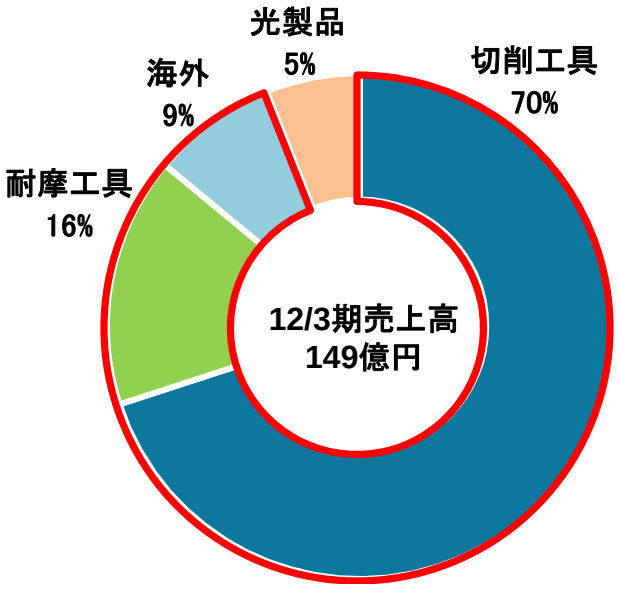
事業内容

切削工具に特化したリーディングカンパニー

切削工具事業

- 生産性に直結する切削工具、研削工具、保持工具、精密測定機器、工作機械等を販売
- 国内外の有力な切削工具メーカーの商材を取り扱う





耐摩工具事業

- 製罐工具（パンチ、ダイス）、破砕工具等を販売



海外事業

- 中国、タイ、フィリピン、インドネシア、ベトナムなどの海外拠点から、切削工具、耐摩工具等を販売

光製品事業

- 光ファイバー 、光源装置、光学部品を販売

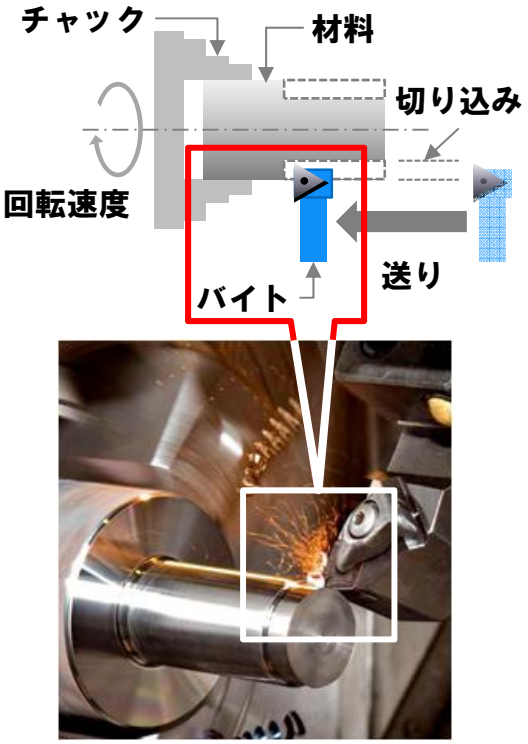


切削工具とは

- 生産ラインの工作機械に装着され、超高精度の金属加工を実現する超硬工具
- モノ作りのコアな工程における、生産性に直結する重要な部材
- 最適な工具選びが、加工速度、精度に大きく影響

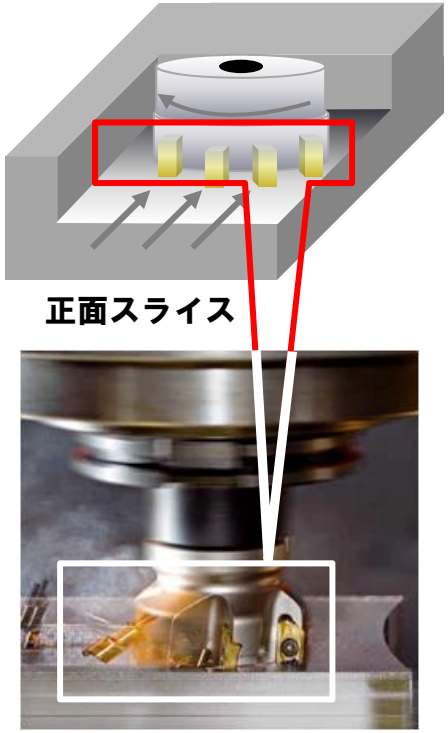
旋　削

旋盤、NC旋盤で表面加工



転　削

フライス盤、MCで表面加工



穿　孔

ボール盤、MCで穿孔



主要仕入先

- 切削工具市場の世界シェア60％をカバーする、主要かつ多彩なメーカーと取引
- 国内外の商材を厳選し、ユーザーニーズに応える商材を豊富に取り揃える

国内主要仕入先（代理店）

住友電気工業
不二越
日本特殊陶業
アライドマテリアル
田野井製作所
アサヒ工具製作所
聖和グループ （他計十数社）

オーダーメイド品
協力工場
（6社）



海外主要仕入先（代理店）

イスカルジャパン（イスラエル）
セコ・ツールズ・ジャパン（スウェーデン）
ケナメタルジャパン（米）
グーリングジャパン（独）
マパール（独）
インガソル・テグテックジャパン（韓国）
セラティジットジャパン（オーストリア）
ワルター・ツーリング・ジャパン（独）



Cominixブランド（代理店）

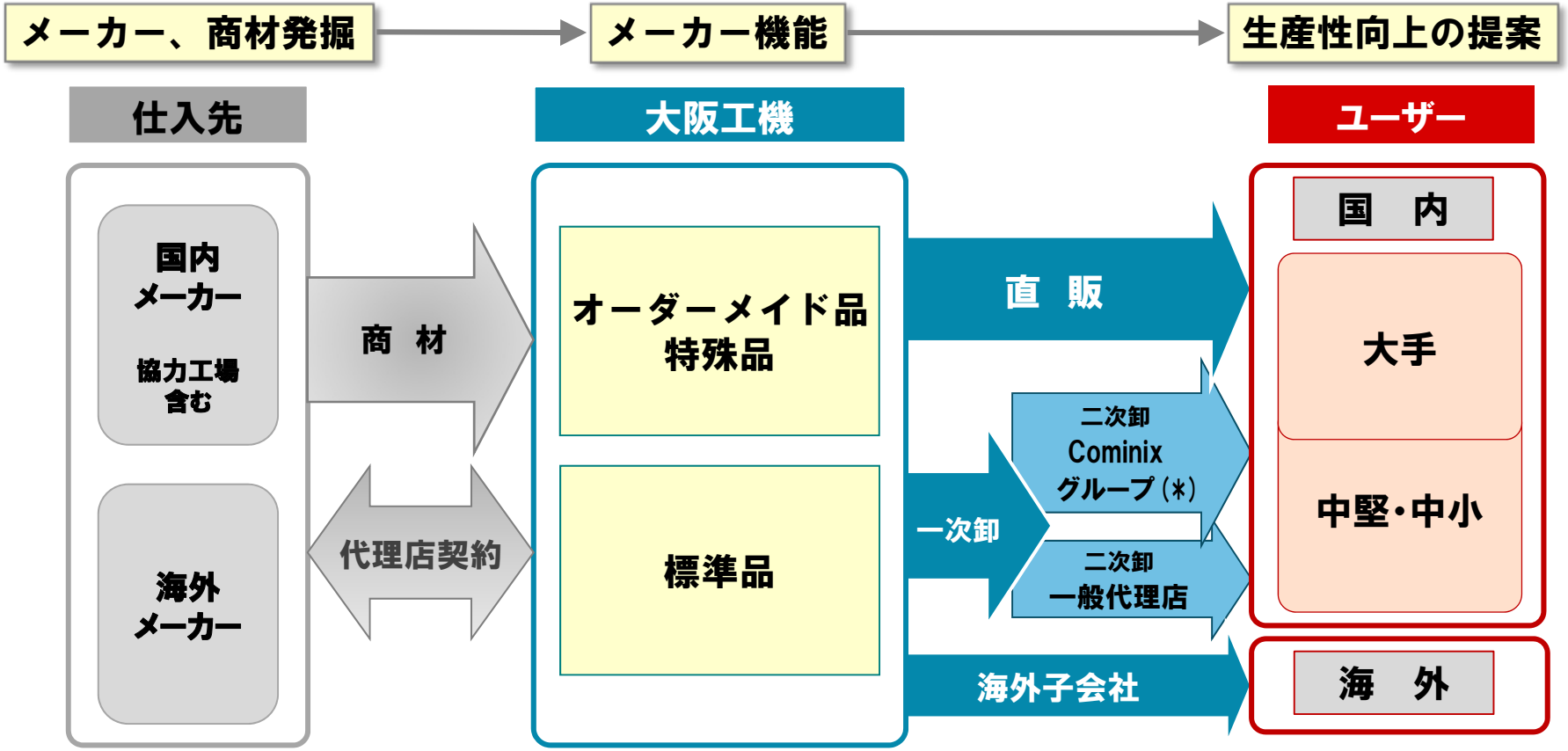
SGS TOOL COMPANY（米）
WIDIA-Hanita（イスラエル）
MAGAFOR（仏）
MILLSTAR（米）
WHIZ CUT（スウェーデン）
REGO-FIX（スイス）
VARGUS（イスラエル）
UTILIS（スイス）
alfa-sys（スイス）





事業フロー

- 先端技術を目利きする第一人者として、海外優良仕入先を発掘し、商材を厳選
- オーダーメイド品から標準品まで、幅広いニーズに応える豊富な品揃え
- 生産性向上のための提案により、モノ作りそのものに携わる



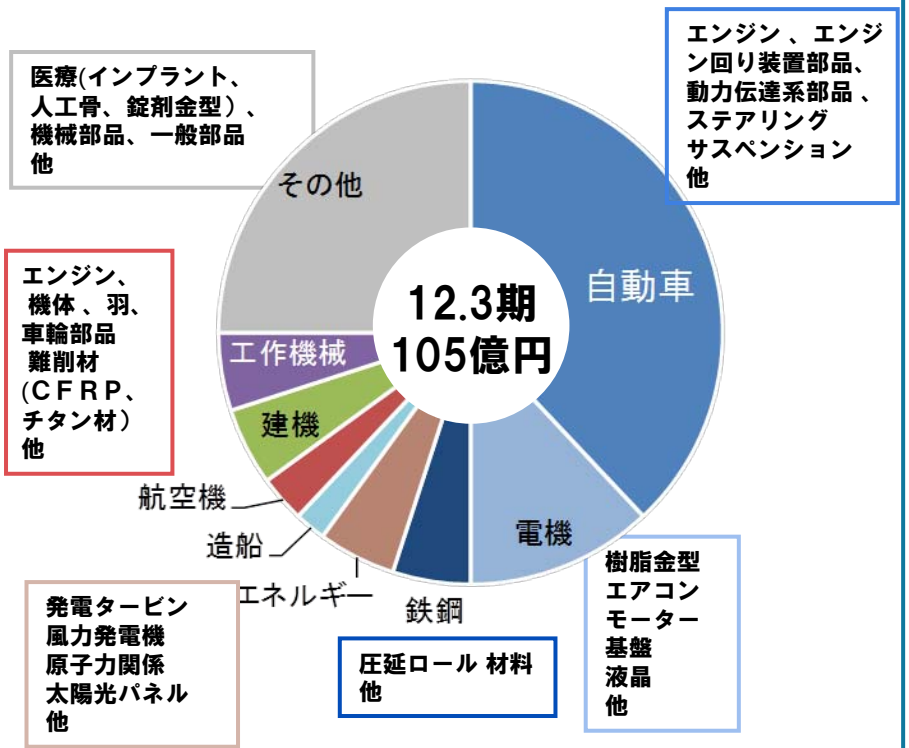
＊Cominixグループとは、有力な販売店会を組織するCominix会員店 112社

顧客業種ごとの売上高構成（連結ベース、2012年3月期実績）

- あらゆる業種におけるコアな製造工程に不可欠な切削工具
- 様々な製造現場におけるニーズとソリューションをデータベース化して蓄積

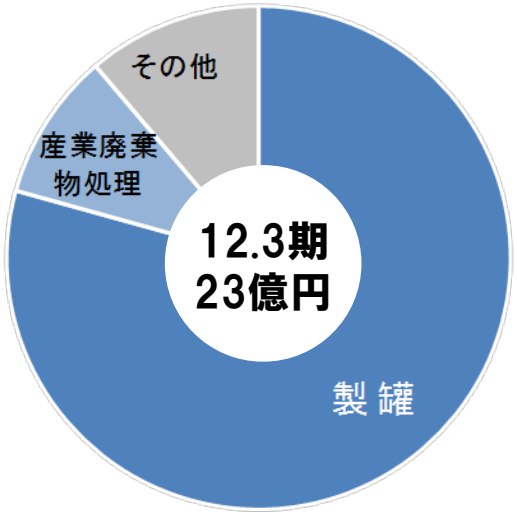
切削工具事業

- エンジン内主要部品や駆動系など基幹部分をはじめ、あらゆる加工に使われる



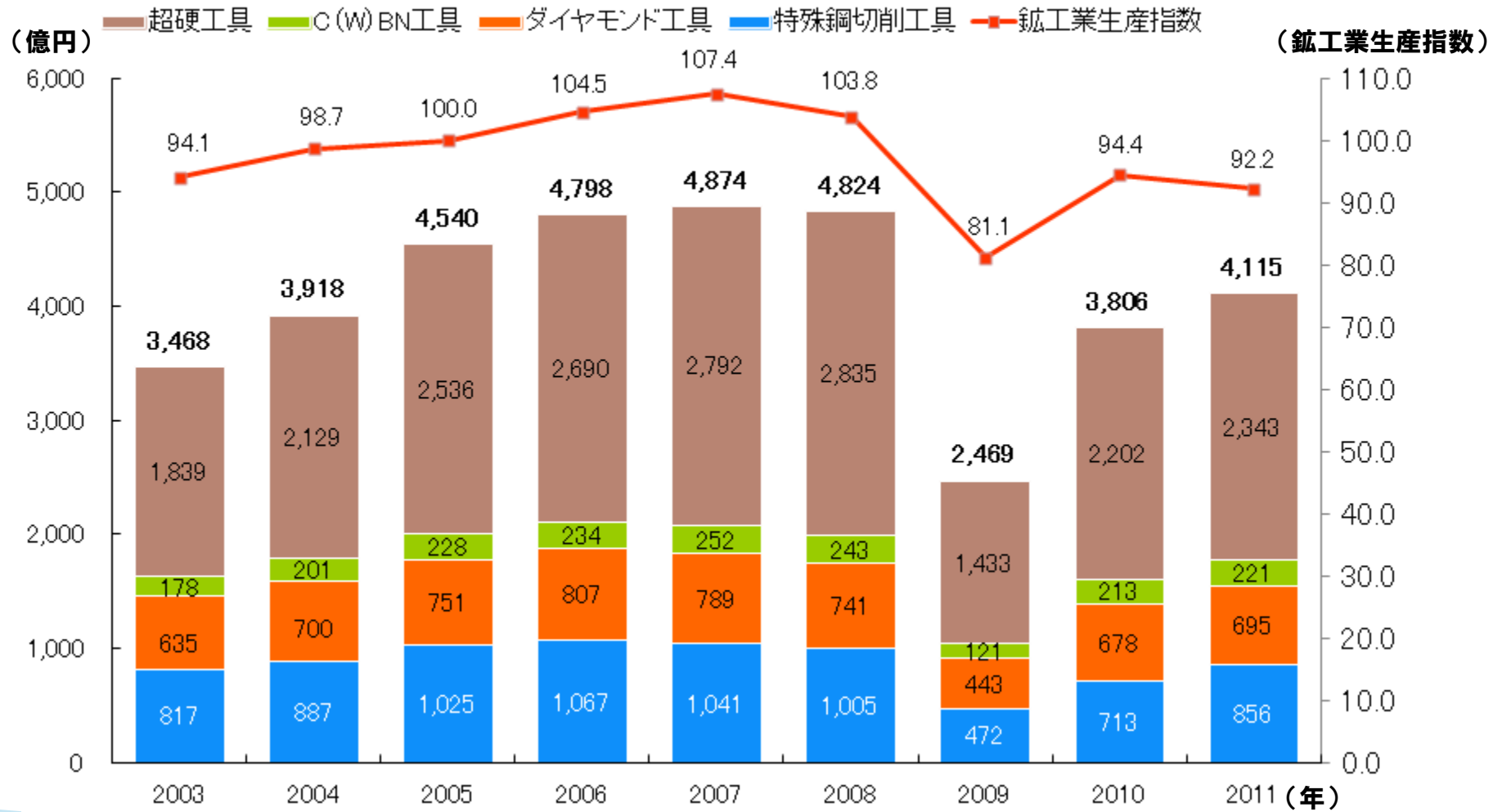
耐摩工具事業

- 切削工具で培ったオーダーメイド品により、国内製罐大手に圧倒的シェア



工具生産額の推移

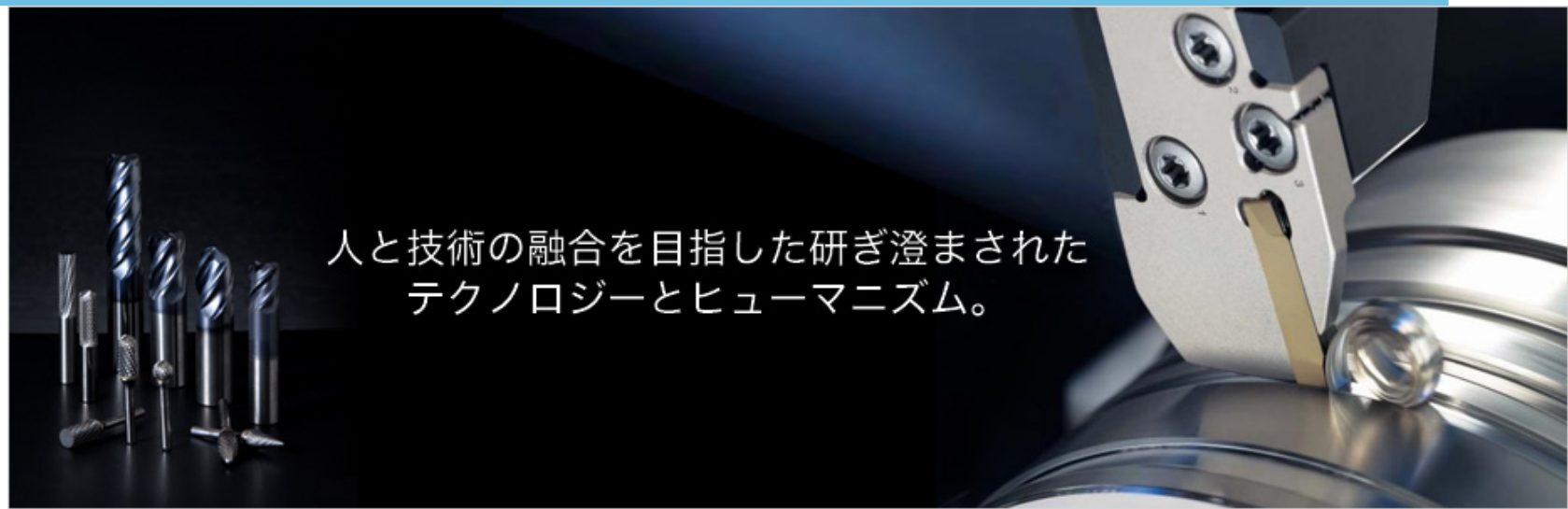
- 国内メーカー生産額は約4,000億円
- 鉱工業生産指数との連動性が高い



出所）機械統計　経済産業省、鉱工業生産指数（2005年を100とする）

2. 特長と強み

Cominix



特長と強み

1. 商品力　専門商社としての圧倒的な品揃え

有力海外メーカー、国内メーカー（特殊品、標準品）、オーダーメイド対応

2. 提案力　最適な加工手法の提供

ユーザーの膨大な加工情報をナレッジとして蓄積
部材費ではなく、製造原価全体を削減する提案力

3. 2つの販売形態　直販部門と卸部門

大手ユーザーへの総合的対応力
（商品調達力、ソリューション提供力、メーカー機能など）
中堅、中小ユーザーの生産性向上に応えるネットワーク体制

4. 積極的な海外展開　海外も積極的にフォローする体制構築

独立系専門商社として、きめ細かいサポート体制が高評価
国内における既存販売ルート重視の壁が海外では低くなる

強み1．商品力　専門商社としての圧倒的な品揃え

- 大阪工機のみが取り扱う多数の商材で、高い参入障壁を築く

調達力

- グローバルスタンダードである海外メーカー品で圧倒的な実績
- 国内メーカーの不得手分野をカバー

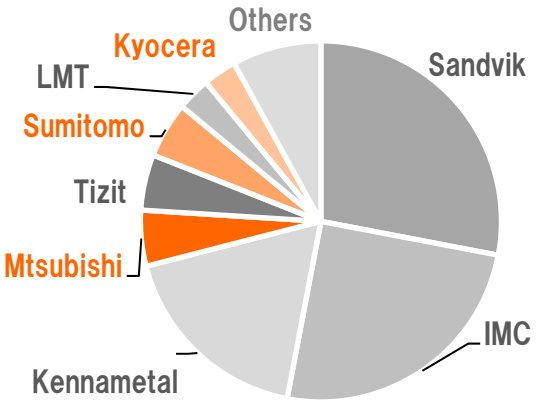
メーカー機能

- 設計段階に食い込み、切削ラインへの納入を独占
- オーダーメイド品、特殊品による差別化

在庫力

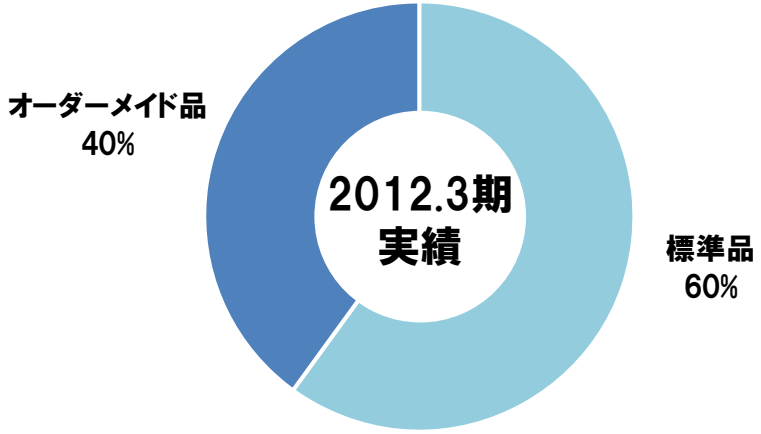
- 高い専門性により選りすぐった標準品の在庫
- ユーザーニーズに合致した常時7万点の品揃え
- 全国翌日午前中配送の即納体制

切削工具メーカー世界シェア



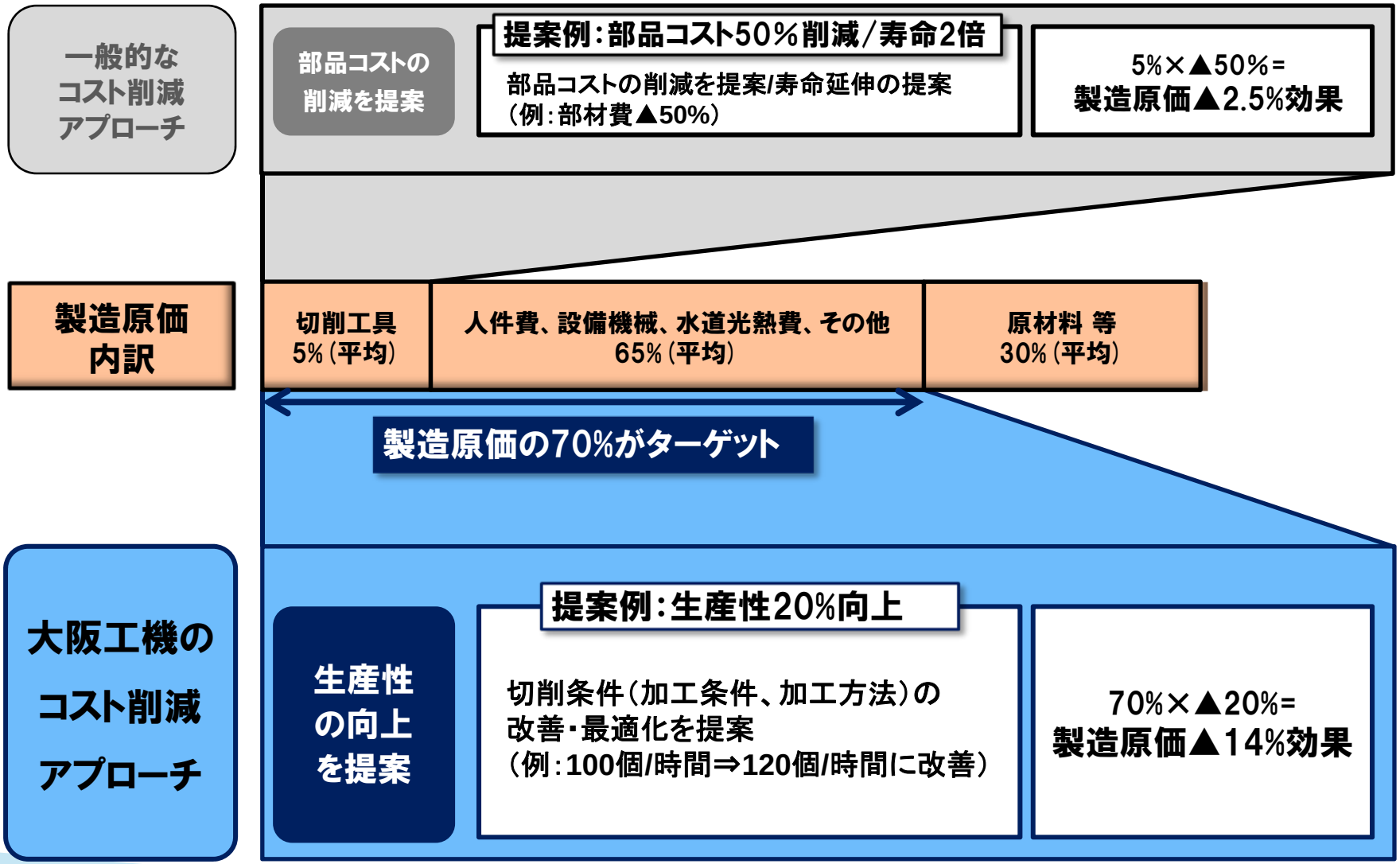
出所）IMC

仕様別売上高構成比



強み2. 提案力　最適な加工手法の提供

- ユーザーの部材費削減ではなく、製造原価全体の削減をターゲットとする提案



強み2. 提案力　人材力を高める徹底した研修体制

- 先端工具のコンサル集団を形成する、入社配属後の研修体制
  個々の専門性を高め、**切削工具の超専門家**を育成

大 阪 工 機 の 研 修 体 制

■ **研修①：メーカーの最新技術の習得を徹底**
海外・国内仕入先メーカー担当者による、定期的な勉強会・情報交換会

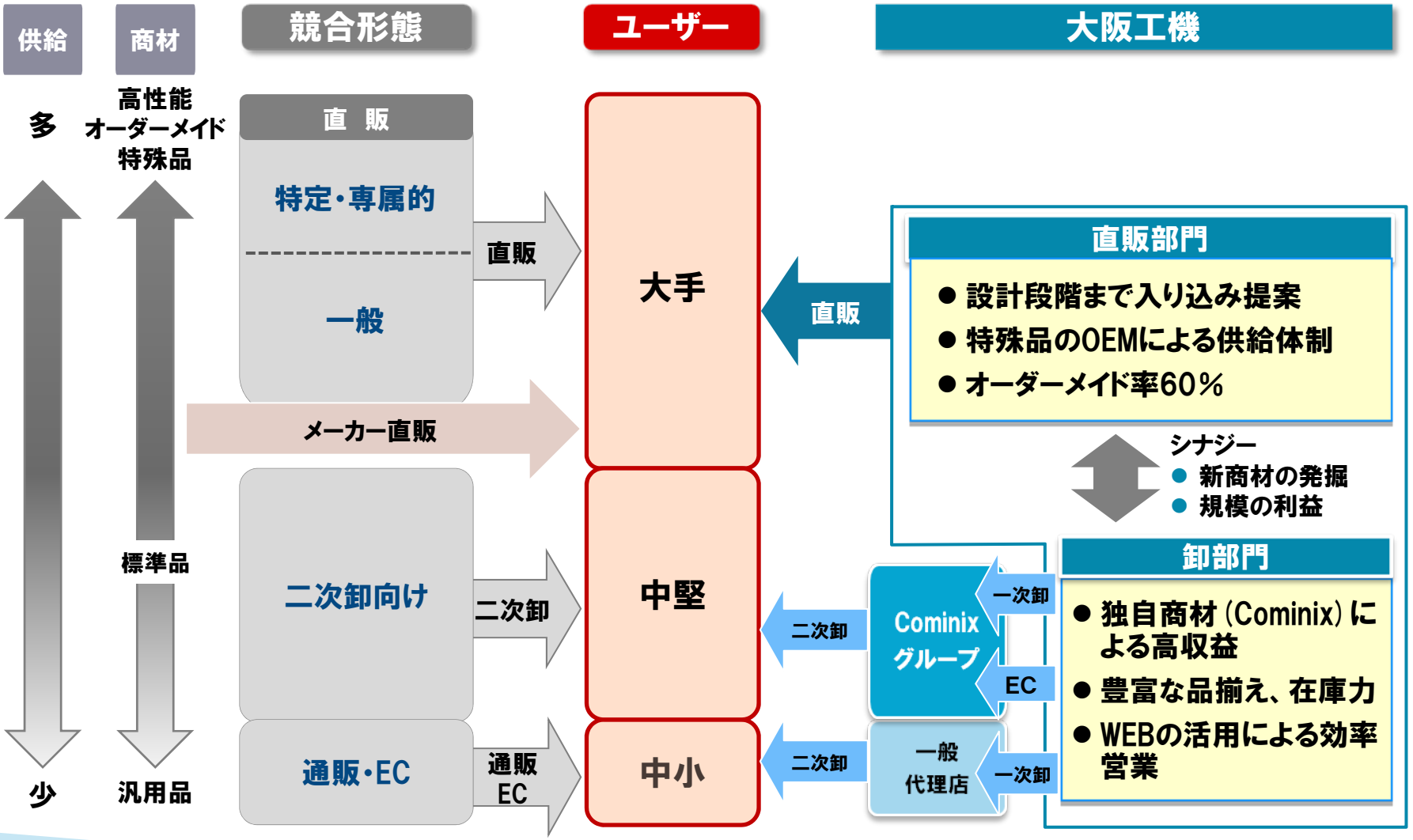
■ **研修②：グローバルスタンダードを吸収する武者修行の徹底**
海外メーカー、Cominix商品のメーカーへ出向き、新商品発掘を兼ねた研修

■ **研修③：インストラクター制によるナレッジの共有の徹底**
ベテラン社員を育成担当に配置し、育成・指導
他社ベテラン社員を育成担当者として採用

■ **研修④：目利き養成の徹底**
新商材の発掘を目的に、海外切削工具メーカーの展示会に出向き調査

強み3．2つの販売形態　直販部門と卸部門

- 商品力と提案力を最大限に活かした販売形態



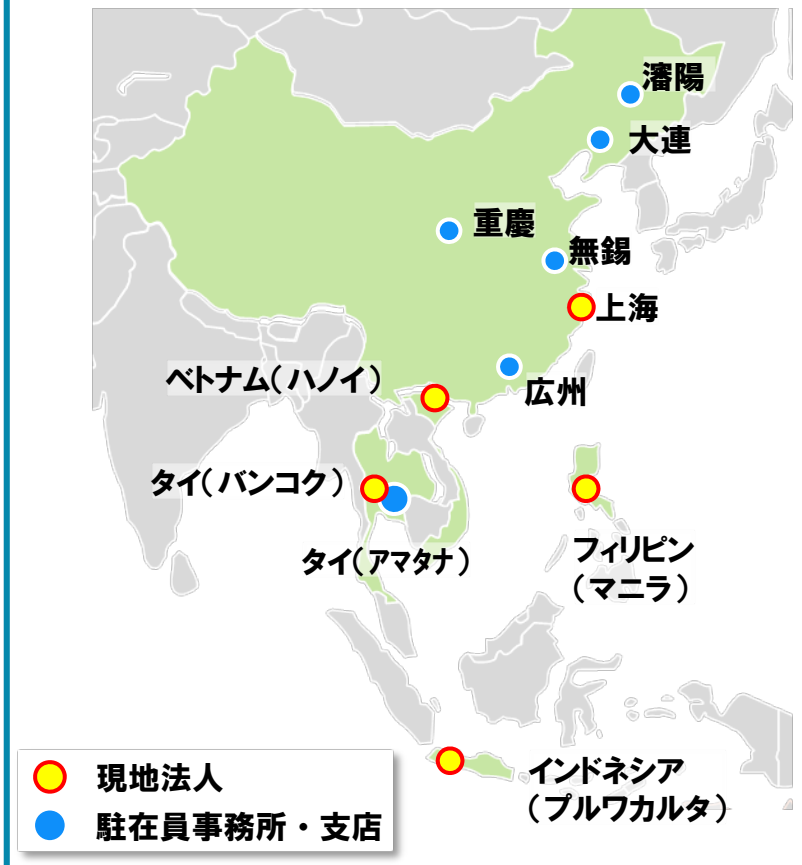
強み4. 積極的な海外展開 ～ネットワーク～

- 全国の支社、支店、営業所、物流拠点網で国内ユーザーをカバー
- 競合他社にはない海外展開により、急拡大する日系メーカーの海外拠点を開拓

国内ネットワーク



海外ネットワーク



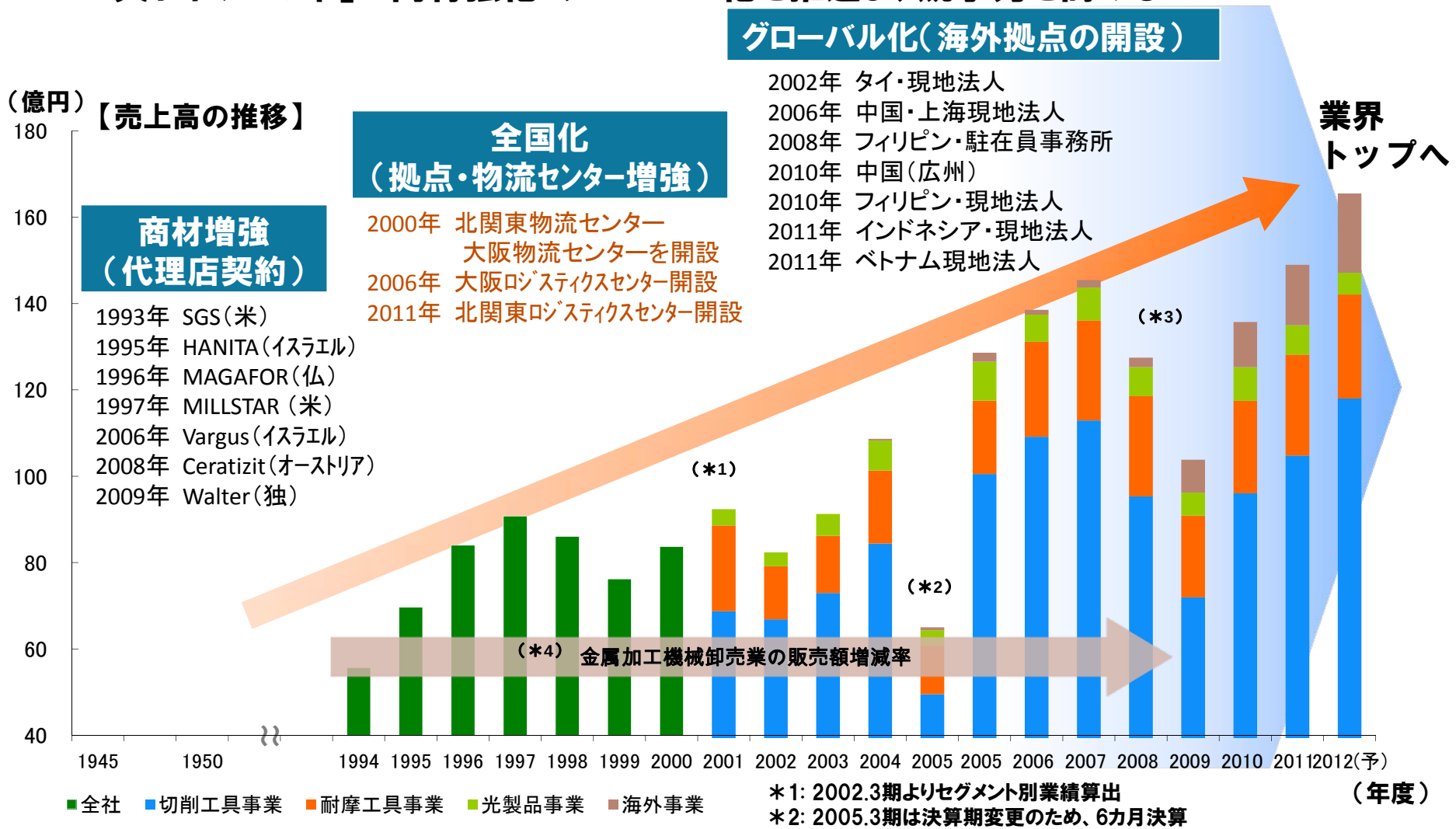
3. 事業環境と成長戦略

Cominix



成長の軌跡

- 日本経済が長期に低迷する中、着実に業績を拡大
- 「失われた20年」に商材強化・グローバル化を推進し、競争力を高める

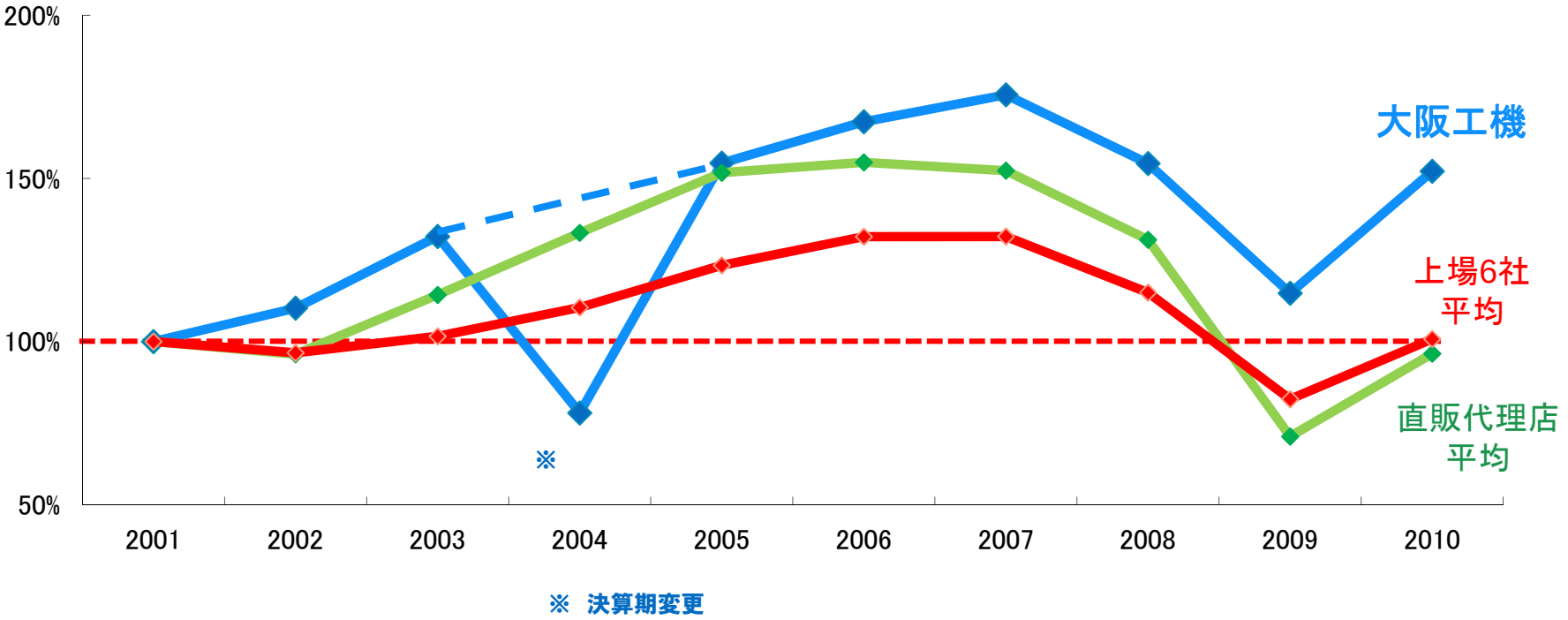


＊1: 2002.3期よりセグメント別業績算出
＊2: 2005.3期は決算期変更のため、6カ月決算
＊3: 2009.3期まで単独決算、2010.3期以降は連結決算
＊4: 金属加工機械卸売業の販売額増減率は1994年を100とした場合の比率

成長の軌跡　～同業他社比較～

- **バブル崩壊後の厳しい環境下の20年間、着実に売上を伸ばしてきた**

【1991年度を基準とした売上高増減率】

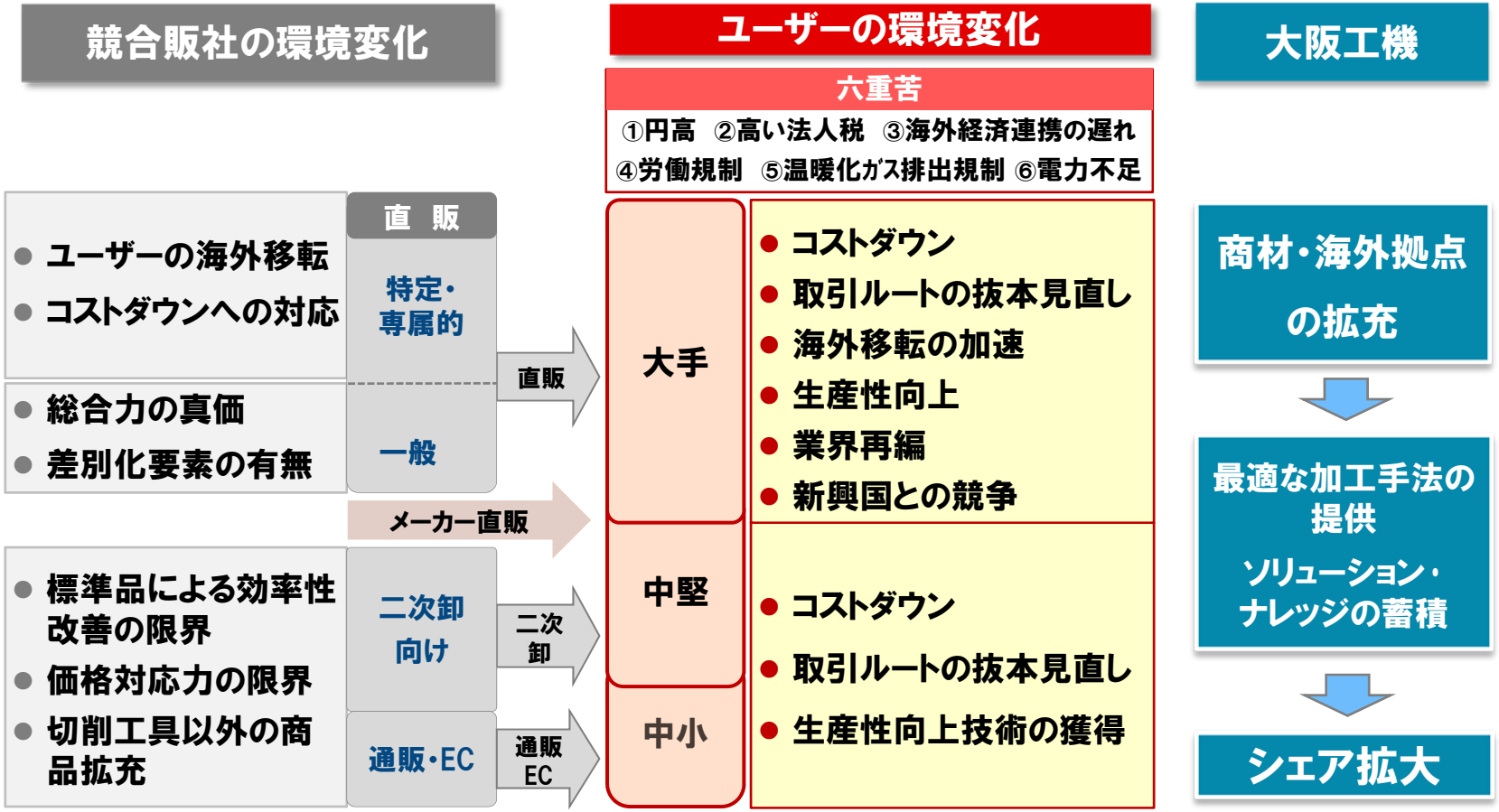


※　決算期変更

出所)「設備資材」、決算書など

事業環境認識

- ユーザーニーズに応えられる販社が選別される時代へ



業界NO.1に向けた成長戦略

モノづくりを主戦場に、切削工具事業を更に強化

戦略1．直販
①大手ユーザーを最適な加工手法提供により開拓
②当社が取扱う生産性の高い商品への置換え
③大手ユーザーに強い販社の囲い込み（M＆A）
特定業種の囲い込み・開拓、 耐摩事業の拡大

戦略2．一次卸
①中堅中小ユーザー・地域販社の取り込み
（地域拡大、Cominixグループの売上拡大）
②在庫力・知識力を駆使し商流の置換え（ルート換え）

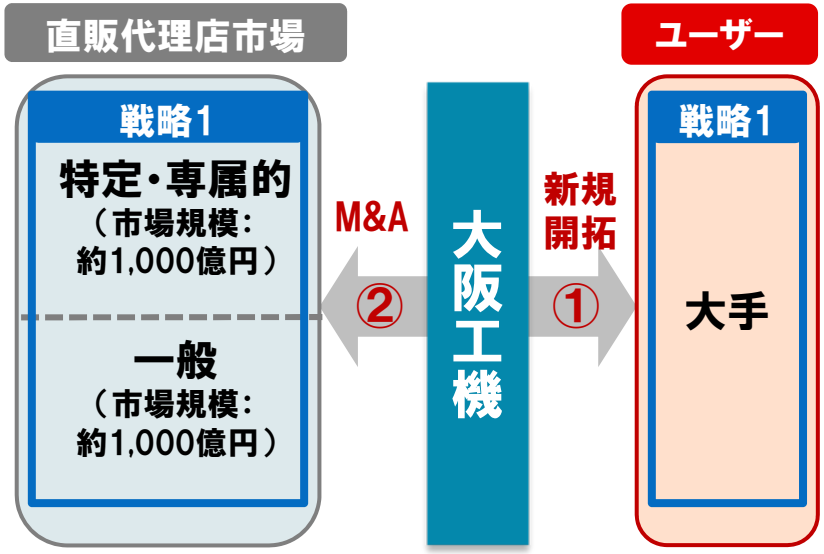
戦略3．海外
新興国拠点網の拡大

戦略1.直販　大手ユーザーを開拓・国内再編を主導

- 特定・専属的代理店
  - 納入を一手に請負うため、ユーザー動向に影響を受け経営が不安定

① 商品力・提案力を駆使し、大手ユーザーを直接開拓
② 当社の取扱う生産性の高い商品への置換え
③ 大手ユーザーに強い有力代理店の囲い込みへ、M&Aの活用
  - M&A後は切削工具に特化し、経営の安定と収益率を向上

大手ユーザーの開拓・再編



＊市場規模は推定

大阪工機のM&A実績

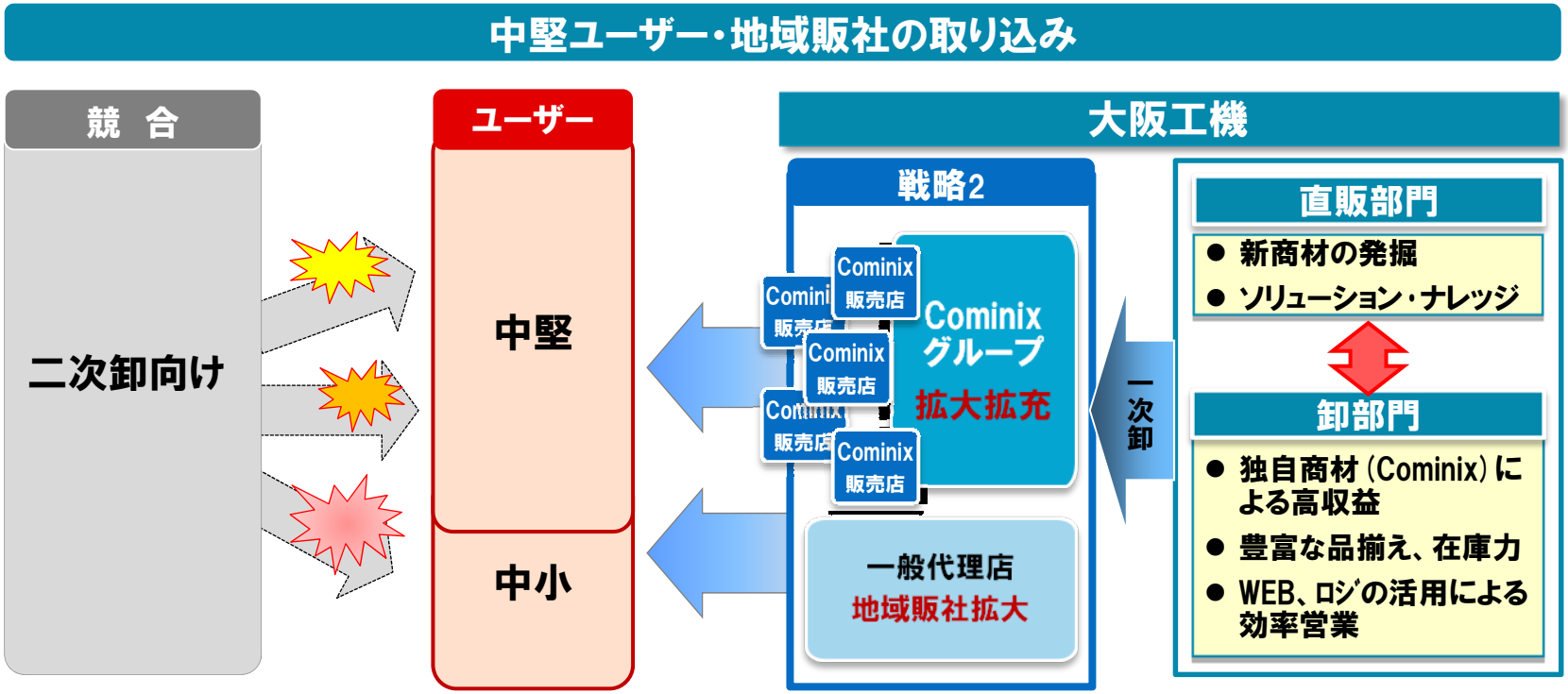
時期	社名
2003年	山崎兄弟会社を統合
2009年	武和テックを買収
2010年	CSTを吸収合併

戦略2.一次卸　中堅・中小ユーザー・地域販社の取り込み

- 規模の利益の最大化と、効率化の追求

① 直販で培った、最適な加工手法のソリューション・ナレッジの提供によるCominixグループの拡充・売上拡大

② 在庫力・知識力を駆使し、商流の置換え（ルート換え）



戦略3.海外　新興国拠点網の拡大

ユーザーの海外進出は絶好の好機

圧倒的な商品力 生産性向上に向けた提案力	海外進出に移行可能な 直販体制

コストダウン、生産性向上、品質維持、
安定調達サービス提供へ

海外事業の拡大

直販の情報をもとに
新規ユーザーの開拓

海外のノウハウを活かし
海外展開を現地で支援

ユーザーの
海外移転加速

Cominix

国内へのシナジー

海外で獲得したユーザー
の国内拠点を開拓

海外のノウハウを活かし
海外展開を支援



海外実績を国内新規取引へ

海外で獲得したユーザーの国内拠点を開拓

4. 2013年3月期第2四半期決算

Cominix



13/3 Q2決算の概要 ～損益計算書～

- 切削工具・耐摩工具・海外の各事業が堅調に推移し、前期比で増収増益を達成。

	2012年3月期 Q2 実績		2013年3月期 Q2 実績		
●損益計算書	（百万円）	（売上比）	（百万円）	（売上比）	（前年比）
売上高	7,092	100.0%	7,497	100.0%	105.7%
売上原価	5,763	81.3%	5,998	80.0%	104.1%
売上総利益	1,330	18.7%	1,500	20.0%	112.8%
販売費及び一般管理費	1,151	16.2%	1,278	17.0%	111.0%
営業利益	179	2.5%	222	3.0%	124.1%
営業外収益	31	0.4%	29	0.4%	93.9%
営業外費用	35	0.5%	33	0.4%	92.2%
経常利益	174	2.5%	218	2.9%	125.2%
特別利益	0	0.0%	62	0.8%	－
特別損失	0	0.0%	0	0.0%	0.0%
税引前当期純利益	174	2.5%	280	3.7%	160.6%
法人税等合計	79	1.1%	113	1.5%	143.2%
当期純利益	95	1.3%	166	2.2%	175.2%

13/3 Q2決算の概要 ～セグメント情報～

		2012年3月期 Q2 実績		2013年3月期 Q2 実績		
■セグメント別		（百万円）	（売上比）	（百万円）	（売上比）	（前年比）
切削工具						
	売上高	5,008	100.0%	5,158	100.0%	103.0%
	売上総利益	984	19.6%	1,012	19.6%	102.8%
	営業利益	139	2.8%	104	2.0%	75.1%
耐摩工具						
	売上高	1,105	100.0%	1,223	100.0%	110.7%
	売上総利益	189	17.1%	235	19.2%	124.2%
	営業利益	87	7.9%	122	10.0%	140.1%
海外事業						
	売上高	621	100.0%	851	100.0%	137.1%
	売上総利益	134	21.6%	192	22.6%	143.4%
	営業利益	−11	−1.7%	−4	−0.5%	38.3%
光製品						
	売上高	358	100.0%	265	100.0%	73.9%
	売上総利益	22	6.1%	60	22.7%	272.5%
	営業利益	−37	−10.4%	−1	−0.2%	1.7%

切削工具
- 東日本大震災による企業活動の停滞からの回復や、エコカー補助金等に伴う自動車業界の需要拡大等により前期比＋3.0%増収。

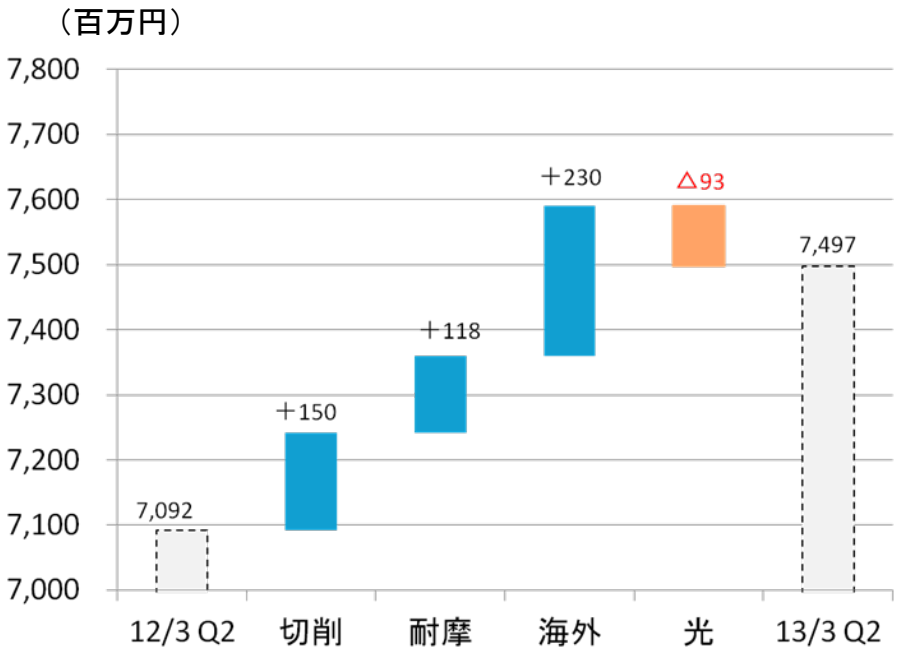
耐摩工具
- 東日本大震災の復旧需要が前会計年度から継続しており堅調に推移した結果、前年比＋10.7%増収。

海外
- 成長著しい中国の連結子会社や洪水からの復興需要のあったタイの連結子会社が海外事業を牽引し、前期比＋37.1%の増収。

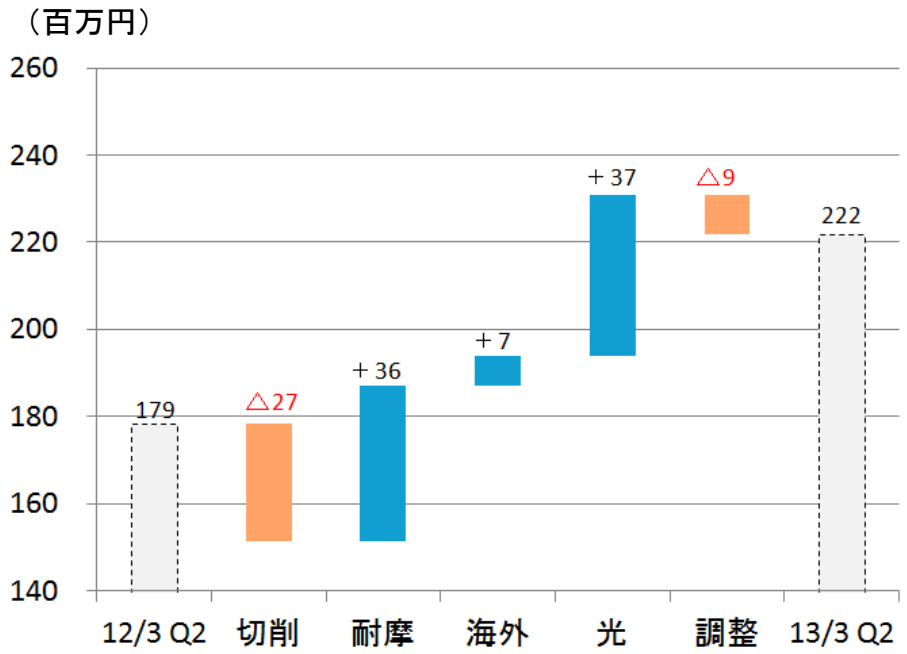
光製品
- 光製品は、液晶パネル業界の市況悪化により、主力商品である液晶検査装置メーカー向け工業用照明の需要が減少しており、前期比△26.1%減収。

13/3 Q2決算の概要 ～セグメント情報(前年比)～

●売上高の増減



●営業利益の増減



13/3 Q2決算の概要 ～現地法人別～

	2012年3月期 Q2 実績		2013年3月期 Q2 実績		
■海外現地法人	（百万円）	（売上比）	（百万円）	（売上比）	（前年比）
DAIKOH（THAILAND）CO.，LTD					
売上高	112	100.0%	159	100.0%	142.2%
売上総利益	26	23.6%	30	19.1%	114.6%
営業利益	−1	−0.7%	4	2.3%	−
中阪貿易（上海）有限公司					
売上高	432	100.0%	605	100.0%	140.1%
売上総利益	84	19.5%	128	21.3%	152.8%
営業利益	30	7.0%	62	10.3%	206.1%
COMINIX（PHILIPPINES），INC.					
売上高	36	100.0%	73	100.0%	205.9%
売上総利益	5	14.9%	13	17.3%	238.5%
営業利益	−4	−12.4%	−3	−3.6%	−
PT. COMINIX INDONESIA					
売上高			2	100.0%	
売上総利益			0	10.9%	
営業利益			−8	−429.3%	
COMINIX VIETNAM CO.，LTD					
売上高			1	100.0%	
売上総利益			1	45.4%	
営業利益			−7	−521.6%	

DKT（タイ）

- 洪水被害からの復興需要の影響などにより売上高は前期比＋42.2%増収。
- 営業利益も黒字化。

中阪（中国）

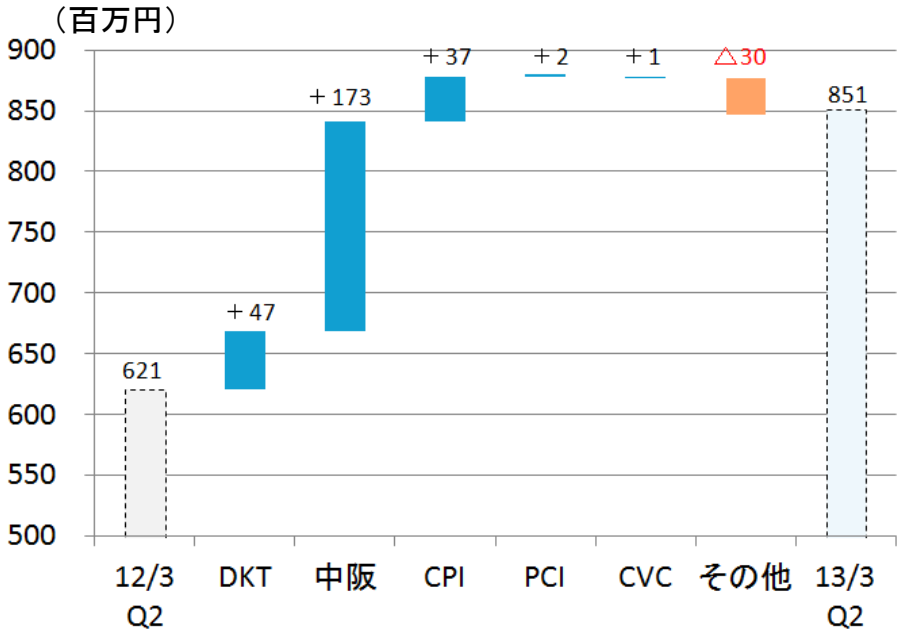
- 成長著しい中阪貿易は、売上高は前期比＋40.1%増収。
- 営業利益は倍増。

その他

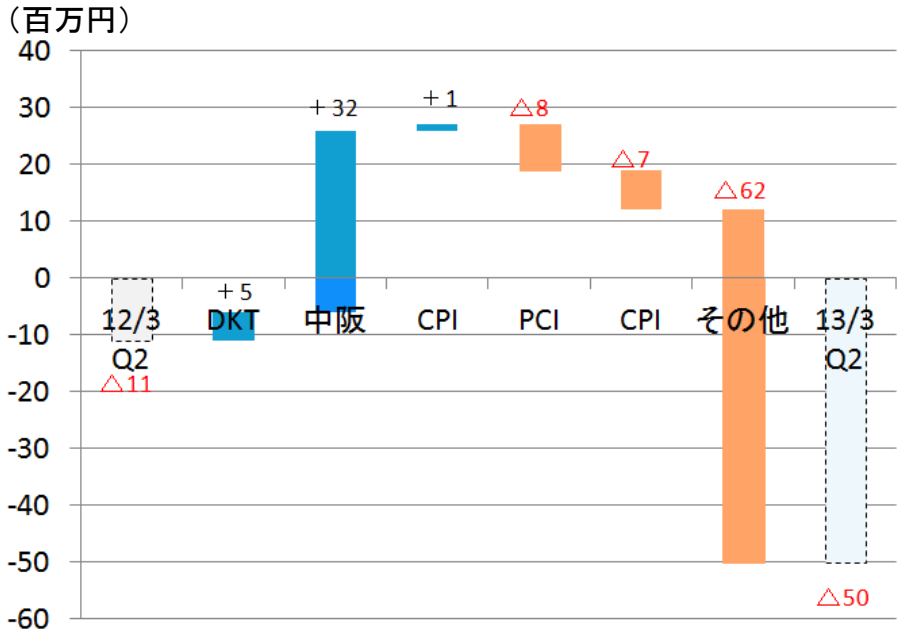
- CPI（フィリピン）は、売上高が前期比倍増も、未だ営業赤字。
- 設立間もないPCI（インドネシア）、CVC（ベトナム）は、営業赤字。

13/3 Q2決算の概要 ～現地法人別(前年比)～

●売上高の増減



●営業利益の増減



13/3 Q2決算の概要 ～販管費～

- **販売拠点の拡充等に伴う人員増＋27人（11年9月末：218人→12年9月末：245人）などの影響で人件費は前年比＋15.1％増。**

	2012年3月期 Q2 実績		2013年3月期 Q2 実績		
■科目別	（百万円）	（売上比）	（百万円）	（売上比）	（前年比）
販売費及び一般管理費　合計	1,151	16.2%	1,278	17.0%	111.0%
人件費	713	10.1%	820	10.9%	115.1%
荷造運賃	58	0.8%	62	0.8%	105.7%
地代家賃	67	0.9%	73	1.0%	108.9%
その他	312	4.4%	323	4.3%	103.2%

■法人別	（百万円）	（売上比）	（百万円）	（売上比）	（前年比）
大阪工機（単体）	1,060	16.0%	1,154	16.9%	108.8%
DKT（タイ）	27	24.4%	27	16.7%	97.5%
中阪貿易（中国）	54	12.5%	66	11.0%	123.1%
CPI（フィリピン）	10	27.3%	15	20.9%	157.7%
PCI（インドネシア）			8	440.2%	－
CVC（ベトナム）			8	567.0%	－

13/3 通期業績予想

- 第2四半期累計期間業績を踏まえて、通期の業績予想を精査。
- 今後の中国での需要動向や国内製造業の見通しを考慮し、若干の下方修正。

●連結業績予想

	2012年3月期			2013年3月期								
	上半期 実績	下半期 実績	年度 実績	上半期 実績		下半期 修正予想		年度 当初予想		年度 修正予想		
●損益計算書	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(前年比)	(百万円)	(前年比)	(百万円)	(前年比)	(百万円)	(前年比)	(差異)
売上高	7,092	7,808	14,901	7,497	105.7%	7,898	101.1%	16,553	111.1%	15,395	103.3%	-1,158
売上原価	5,763	6,242	12,005	5,998	104.1%	6,348	101.7%	13,363	111.3%	12,346	102.8%	-1,017
売上総利益	1,330	1,566	2,896	1,500	112.8%	1,550	99.0%	3,190	110.2%	3,049	105.3%	-141
販売費及び一般管理費	1,151	1,234	2,385	1,278	111.0%	1,261	102.2%	2,594	108.8%	2,539	106.5%	-55
営業利益	179	332	511	222	124.1%	289	86.9%	596	116.7%	510	99.9%	-86
経常利益	174	300	475	218	125.2%	283	94.1%	587	123.6%	501	105.5%	-86
当期純利益	95	130	225	166	175.2%	159	122.3%	361	160.4%	325	144.6%	-35

●個別業績予想

	2012年3月期			2013年3月期								
	上半期 実績	下半期 実績	年度 実績	上半期 実績		下半期 修正予想		年度 当初予想		年度 修正予想		
●損益計算書	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(前年比)	(百万円)	(前年比)	(百万円)	(前年比)	(百万円)	(前年比)	(差異)
売上高	6,634	7,289	13,924	6,840	103.1%	7,185	98.6%	15,135	108.7%	14,026	100.7%	-1,109
売上原価	5,420	5,857	11,277	5,513	101.7%	5,819	99.4%	12,304	109.1%	11,333	100.5%	-971
売上総利益	1,214	1,433	2,646	1,327	109.4%	1,366	95.3%	2,832	107.0%	2,693	101.8%	-138
販売費及び一般管理費	1,060	1,136	2,196	1,154	108.8%	1,118	98.4%	2,295	104.5%	2,271	103.4%	-23
営業利益	154	297	451	174	113.0%	248	83.6%	537	119.1%	422	93.6%	-115
経常利益	149	270	419	170	114.0%	247	91.5%	531	126.6%	417	99.5%	-114
当期純利益	77	110	187	136	176.2%	143	129.6%	341	182.1%	279	148.8%	-62

13/3 Q2決算の概要 ～今決算のポイント～

切削工具・耐摩工具・海外の各事業が堅調に推移し、前期比で増収増益を達成。

中国リスクや国内製造業の動向等を踏まえ、通期の業績予想は下方修正。

- **切削工具事業は**、東日本大震災による企業活動の停滞からの回復や、エコカー補助金等に伴う自動車業界の需要拡大等により売上高が堅調に推移し、**前期比＋3.0%増収**。
- **耐摩工具事業は**、東日本大震災の復旧需要が前連結会計年度から継続しており売上高が堅調に推移し、**前年比＋10.7%増収**。
- **海外事業は**、成長著しい中国の連結子会社及び洪水からの復興需要のあったタイの連結子会社が海外事業を牽引し、**前期比＋37.1%の増収**。
- 光製品事業は、液晶パネルの市況悪化により、液晶検査装置メーカー向け工業用照明の需要が減少しており売上高は低調に推移し、前期比△26.1%減収。

- 販売拠点の拡充策として、国内では**岐阜営業所**（9月）・**北上出張所**（10月）を開設、海外では**インド**（10月）・**メキシコ**（10月）に現地法人を設立。
- **フランスSMOC社・ドイツEWS社と総代理店契約を締結**し、ブローチ・旋盤用ターレット等の**新商材の取扱い**を開始。

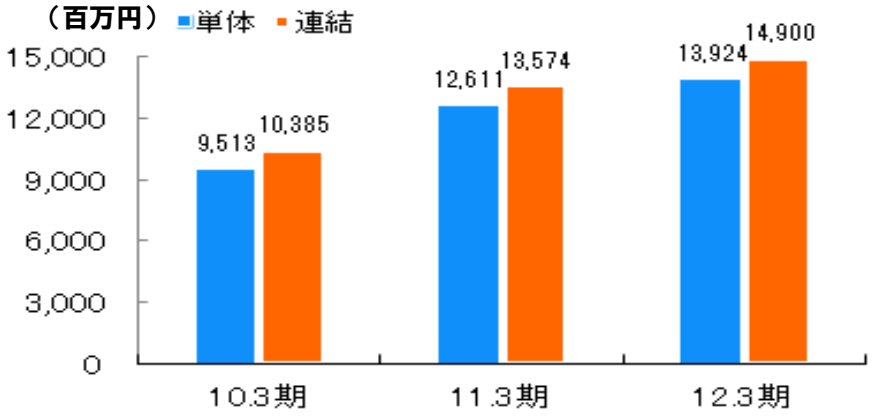
5. 業績ハイライト

Cominix

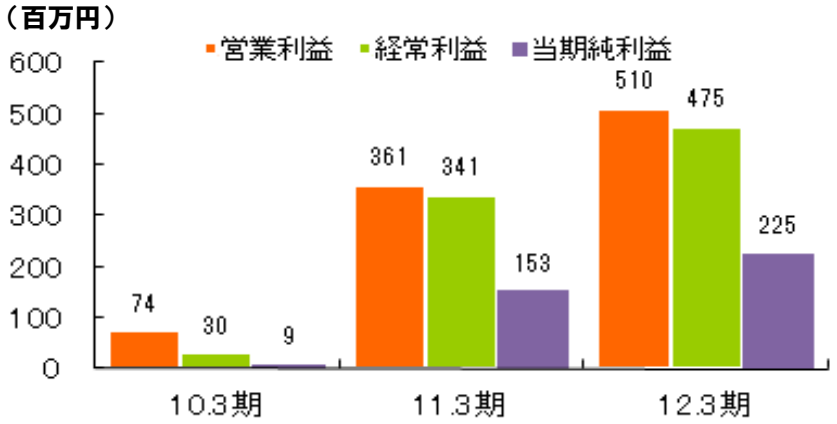


業績ハイライト

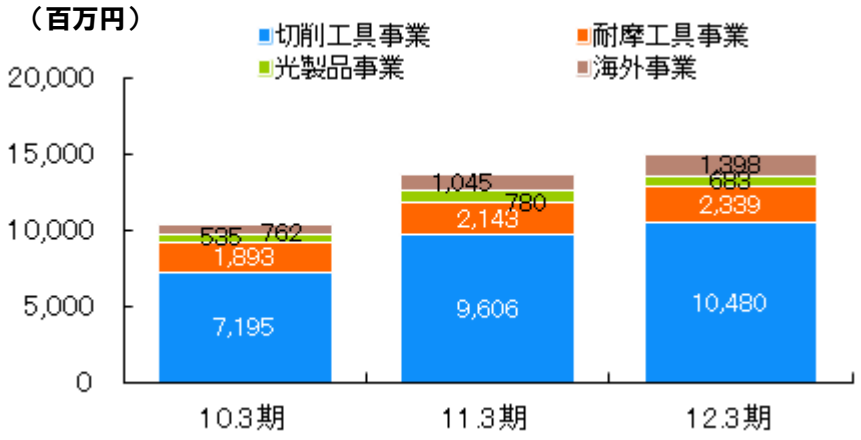
● 売上高



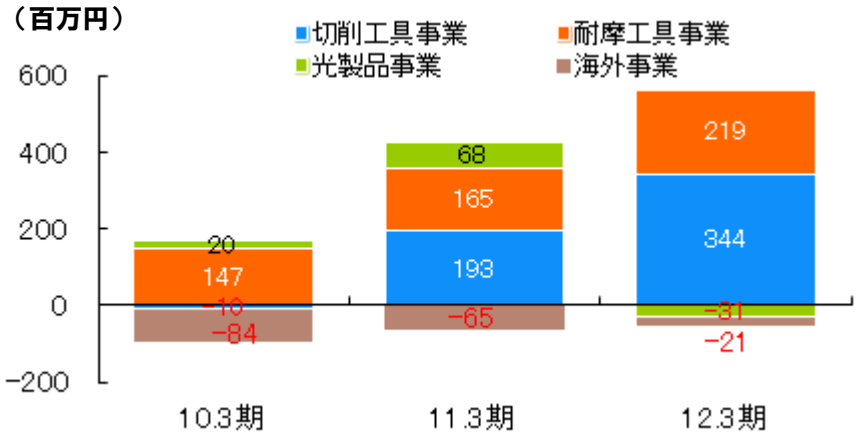
● 利益



● セグメント別売上高

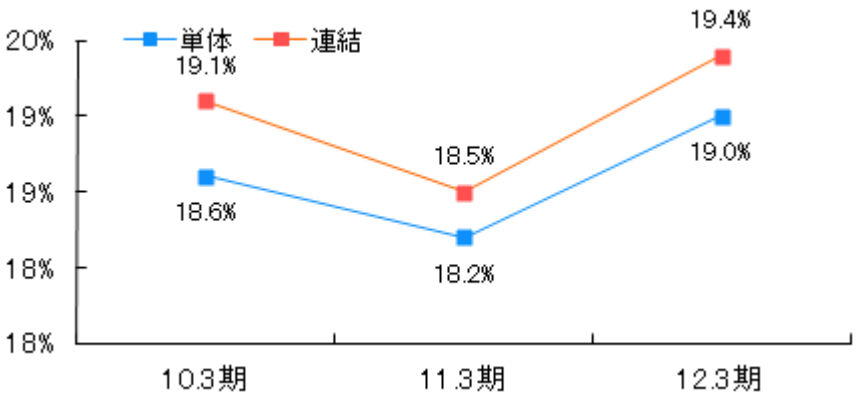


● セグメント別営業利益

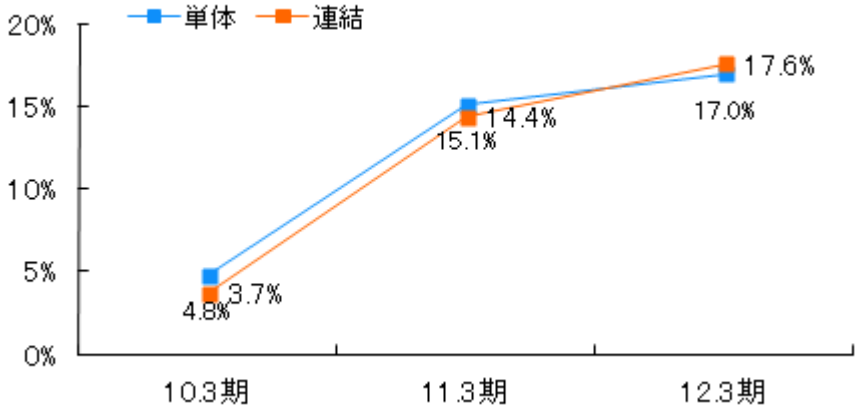


業績ハイライト

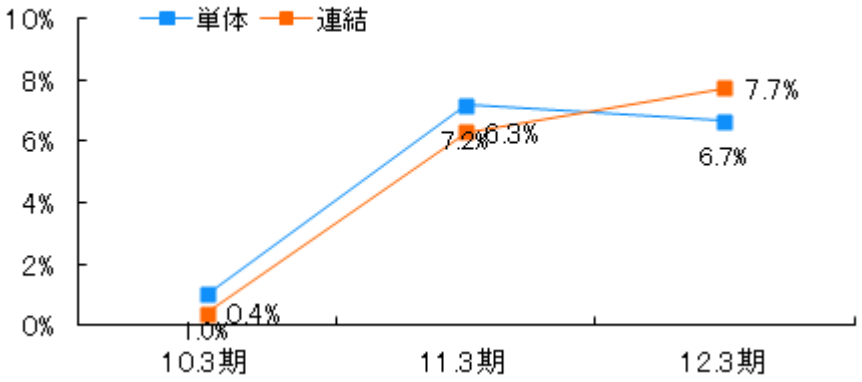
売上総利益率



OPマージン率（営業利益/粗利益）

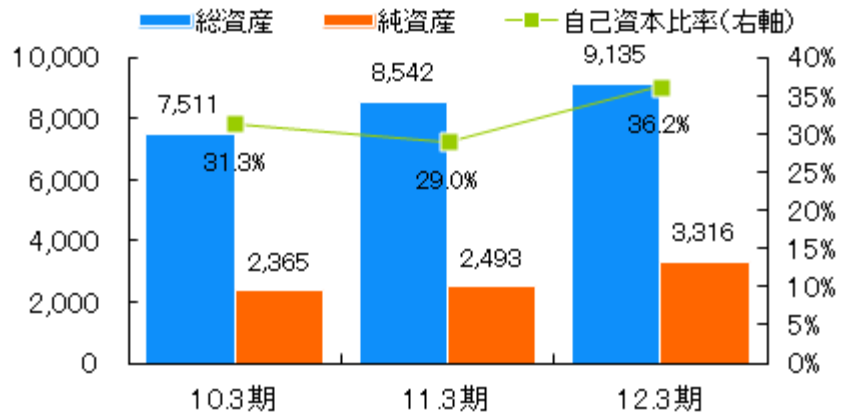


ROE



純資産、総資産の推移

（百万円）



本資料には、将来の業績に関る記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

【お問合せ先】

大阪工機株式会社　　**経営企画室**

TEL:06-7711-7100　/　FAX:06-7711-7060

〒542-0061
大阪市中央区安堂寺町1-6-7